

生成 AI(watsonx) 活用事例のご紹介（製造 - 保全領域）

IBM

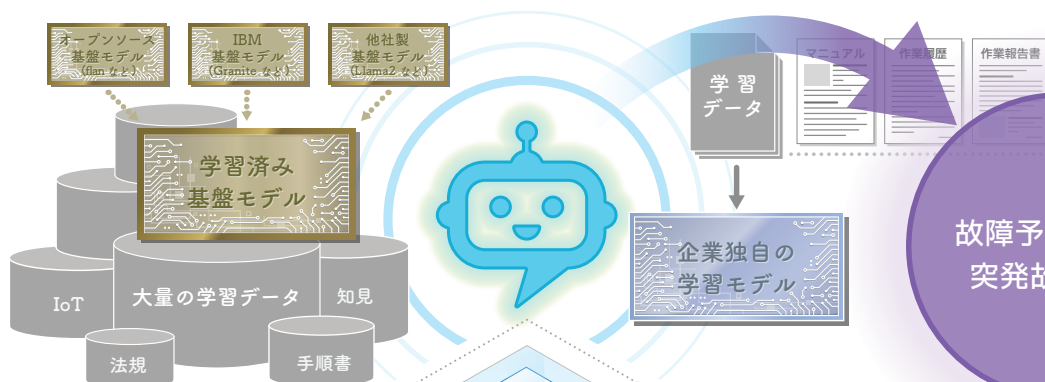
watsonx とは ...

「信頼できる AI の構築」「企業独自の競争力と差別化」「ビジネスのあらゆる領域で活用」を実現するための企業向け AI ツール群です。IBM 基盤モデルをはじめとした AI モデルや生成 AI 機能を活用し、企業独自の価値創造をご支援します。

IBM の生成 AI (watsonx) に関する情報はこちら

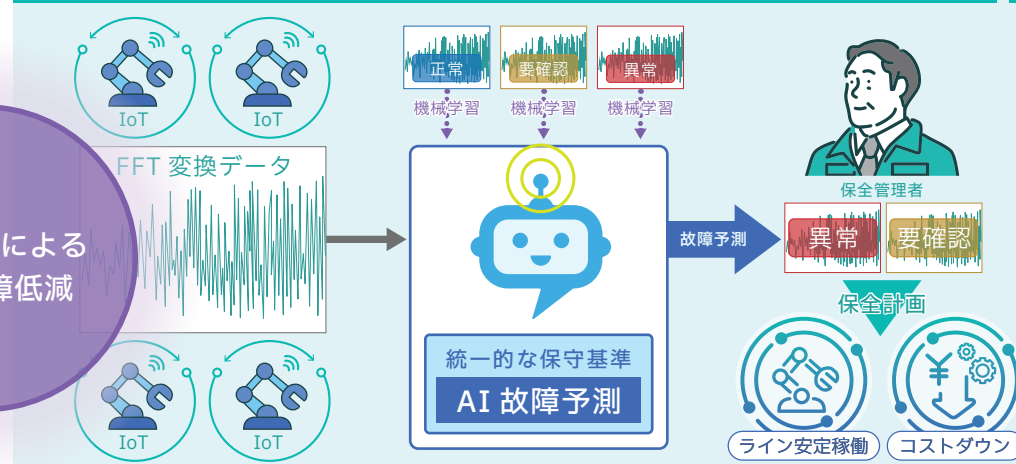


保全 AI エージェント

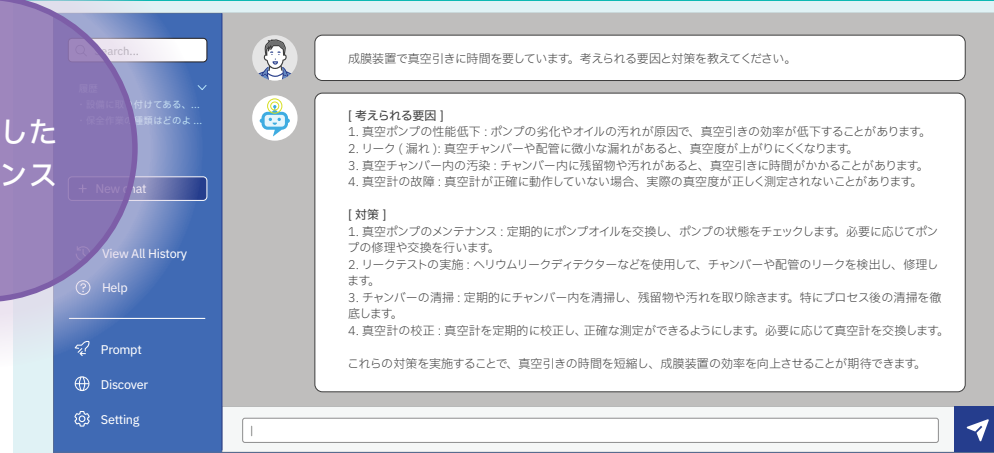


故障予測による
突発故障低減

故障予測



対応ガイダンスの提示



高度化した
ガイダンス



スマート工場 EXPO 2025 / 安川電機ブースで、保全 AI エージェントのデモを実演します。この機会に最新の生成 AI を体験してください！

ロボット×資産管理システム

四足歩行ロボット＜SPOT＞と 資産管理システムを連携した次世代の保全



ロボットが作業員に代わって

- ・危険エリアの点検・夜勤などの反復作業を実施
- ・資産管理システムと連携することで、可視化を実現

残り続けるアナログ対応

ケース1：増加し続ける現場負担



複雑化・老朽化する設備
点検箇所と手続きが複雑化

ケース2：情報鮮度が保持されない



・システム化されない計器



・最新情報が属人管理

完成図書と現場の相違が
ほとんどあたりまえ



四足歩行ロボット×資産管理システムの活用

保全現場での活動

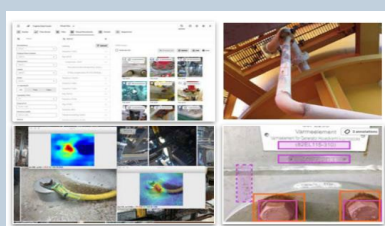
保全作業員に代わって、
ロボットが保全作業や
データ取得を実施



ロボット活用で負担軽減

データの収集

ロボットの取得データ
(画像・計測値)と
他の保全データを融合



資産データの一元化

資産データの可視化

誰でもリアルタイムで
資産データの確認・分析が可能

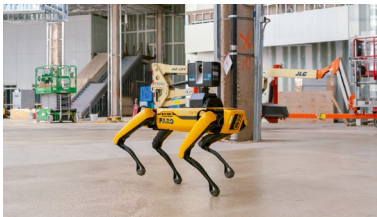


迅速な対応を実現

資産管理システムとの連携で 更なるレベルアップ

先進的な保全管理の実現

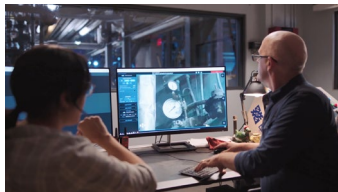
ロボット/自動化



スマートメンテナンス



リモートワーク



デジタルワーカー



コンテンツ例 デジタルツイン



資産データの一元化により、3D情報を活用したデジタルツインも実現可能に

【お問合せ】株式会社エクサ

〒220-8560 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス2F

フリーダイヤル：0120-934-863（平日9:00-17:00）

Email：sol-promo@exa-corp.co.jp URL：https://www.exa-corp.co.jp/index.html

※記載されている会社名、製品名等は各社の商標または登録商標の場合があります。

exa
EXA CORPORATION